

都道府県名：長崎県	市町村名：新上五島町
1. 活動名 青少年の心を育てる森林環境教育事業	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>地元材を利用した学習机・イスの導入は、生徒への森林環境学習の一環として位置付けており、生徒たちが常にふれることのできる生きた教材として活用する。</p> <p>県産材を利用し、地元業者手作りによる学習机・イスを町内中学校生徒に使用してもらうことを広報・町HPにより周知し、県産材の需要拡大を図る。</p> <p>緑の少年団につばきの育苗と椎茸のほだ木づくりにおいて、森林の働きと恵みを体験する。</p>	
<p>3. 実施主体</p> <p>新上五島町 農林課</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>町内中学校を対象に、森林環境学習（林内学習、現地体験学習）を行う</p> <p>林内学習：森林が環境に与える影響等を教材を用いて学習。その後森林環境に関するビデオを鑑賞。</p> <p>現地体験学習：近隣の町行造林で間伐の体験、学校内の植樹、間伐材によるベンチづくりなど、多様な体験を実施。</p> <p>緑の少年団：つばき実の搾油体験や椎茸ほだ木づくり。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。）</p> <p>ながさき森林環境税（県民参加の森林づくり事業）事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>導入した机イスの天端が傷つき、書きづらい。</p> <p>学校側との調整の難しさ。（カリキュラムの調整）</p> <p>近隣の体験場所の選定</p> <p>児童・生徒達からいい体験、たのしい体験ができたと感想がありました。</p>	

写真添付欄



写真の説明欄

椎茸ほだ木づくり



間伐体験



植樹体験



間伐材のベンチづくり